すだち

第36号
平成24年12月

発行者／社会福祉法人すいせんの里
「すだちの家」
「就労支援センターすだち」
〒919-0312
福井市東大味町9号15番地
TEL 0776-41-3950
FAX 0776-41-3935
発行人／村田　嘉孝
編集人／黒瀬　陽亮

中条哲夫氏

利用者代表　谷口朗さん

開設20周年記念式典

県会議員　野田富久氏

県会議員　笠松泰夫氏

県障害福祉課長　天谷泰公氏

20周年記念式典

平成24年10月20日にすだちの家開設20周年記念式典を執り行いました。

式典には、野田富久氏、笠松泰夫氏の両県会議員をはじめ、天谷泰公県障害福祉課長など多数のご来賓の方がご参加くださいました。

野田氏からは三重県での取り組みを例に挙げられ、地域や市町村などと連携して障害を持った人も自立した生活を送れるようにしていきたい、という熱いメッセージを頂きました。

笠松氏からは「保護者の方と職員が協力して家族ぐるみで支援をしている」とお褒めの言葉を頂きました。

天谷氏からは、30年ほど前に天谷氏が児童相談所に勤めていた頃に毎週療育相談を利用していた方々がすだちの家の利用者に多くいるとの事で当時の懐かしい思い出をお話くださいました。

また、施設設備の整備の為にと多額のご寄付をいただいた中條哲夫氏へ理事長より感謝状と記念品が贈呈されました。中條氏からは保護者会副会長として、建設に至るまでの親御さんの思いや産みの苦しみを味わった胸の内をお話くださいました。さらにこれからの施設に対して、地域との交流を一層大切にし、より元気でより安心の出来る施設にして欲しいと叱咤激励を頂きました。

続いて勤続歴15年以上の永年勤続職員7名が表彰されました。開設当初から施設を支えてきた立役者として今後も施設の発展に尽力してもらいたいと思います。

次に利用者を代表して谷口朗さんからメッセージの発表がありました。これまでの実習の経緯や現在の実習の頑張りを中心に、緊張しながらも堂々とした発表でした。

式典の締めくくりに施設の20年を振り返るスライドショーがありました。施設開所当日の利用者の方や保護者の皆さんの写真にはじまり、これまでのいろいろな思い出が映し出されました。利用者の方も自分の顔が映るとうれしそうに観ていました。

いろんな方々のお力添えを頂いて歩んでこられた20年。これからもあたたかく見守ってくださるようお願い致します。

永年勤続表彰

勤続20年

酒井与志夫　支援員
林　弥一　支援員
石田のぶ子　調理員

勤続15年以上

山本　淳子　支援員
山岸　靖彦　事務員
暁　美樹夫　支援員
中川　尚子　支援員

ふれあいまつり

毎年恒例

今年も『ふれあいまつり』を盛大に開催することが出来ました。地元上文殊地区を中心に活動している、よさこい踊りの『命』さん、足羽第一中学校吹奏楽部の生徒さんは昨年に引き続き参加していただきました。また、今年は新たに『和太鼓天馬』さんも時間を調整して参加いただきました。演奏で会場を盛り上げていただいただけでなく、演奏後も会場に残っておまつりに参加していただきとても賑やかで楽しい会場になったと思います。『命』の皆さんは、「利用者の方がステージに上がって踊ってくれたことがうれしかった」と喜ばれていました。足羽第一中学校の先生も「生徒に良い体験になる」と全員参加で演奏してくださいました。地元の方の参加が増えたことで、お客さんも利用者のみなさんも一緒に楽しむことが出来たと思っています。少しでも地域に開かれた施設という目標に近づけたのではと考えています。

協力していただいた多くの方に感謝するとともに、今後も多くの方と一緒により盛大で楽しい祭りを実現していきたいと思っています。本当にありがとうございました。

第25回全国自閉症者施設協議会 岐阜大会に参加して

H23・11・17日(木)～18日(金)

支援員　後藤　久未子

今回の研修では、自閉症者の意思決定を支える支援者に必要な専門性を問い直すという大会テーマだった。施設支援の立場から、親、家族の立場から、相談支援の立場から話題提供があり、それぞれの立場からの意見を聞き、今までの自分の支援について考えさせられる機会になった。

日々の支援の中で私自身、支援に対して不安になることがある。それは、この支援は私の思い込みの支援ではないかと感じた時や自分の支援に対して相手の反応が分かりにくかったり伝わってこない時である。自閉症の人たちは、自分の意思や要求や希望を適切に表現するのが苦手で、人に頼りたくても頼れない。そこで人間関係を作り、お互いに気持ちのやり取りをしていくには、関わる支援員の心、価値観は大きく関係していく。また、自閉症の特性を理解していないと間違った支援に繋がることもある。

私がすだちの家の支援員になったばかりの時のことである。私は、自閉症という障害について全く理解しておらず、自閉症の人が発している言葉や行動についてそのまま解釈していた。すだちの家の利用者Aさんのケースである。笑うという感情表出行動は普通、楽しい時やうれしい時などの行動の一つだと思われるが、Aさんの場合、不安な時や心配な時に笑うという形で自分の思いを表現する。私は、笑うという表現をそのままうれしいのだと受け止めてしまい、勘違いだったと気づかされたことがあった。自閉症である彼らの言葉・行動＝思いというわけではないのである。まず、自閉症者への対応として大切なことは、自分の関わりに対して相手の反応を感じ取り、彼らの反応を拾い、必ずこちら側が返す。やりとりする関係の中で見つけ、本人が何を思っているか感じ取っていく。交流の中でお互いに成長していくことが大事だと感じた。また、支援者の価値観だけで判断せずに、支援に対する手ごたえが受け取れない時はスーパーバイザーの専門的な立場からのアドバイスも必要になる。改めてもう一度すだちの家の基本方針である「やさしく、わかりやすく、ていねいに」、「いって聞かせてわからせる」を頭に入れて支援していきたいと感じた。

支援員　萩原　大貴

平成23年11月17日（木）、18日（金）の2日間にわたり岐阜市で行われた全国自閉症者施設協議会に参加しました。

私はこのような大きな大会や研修に参加するのは初めてでした。不安半分、楽しみ半分で臨みました。終わってみれば、今まで考えていた事以外の考え方や知識を吸収できて、支援員としてより一層頑張らなくてはという気持ちになりました。

大会では講演・説明会・シンポジウムなどがありましたが、一番心に残ったのは初日に行われた岐阜大学医学部精神病理学分野准教授の高岡健氏による『医療の最前線』という記念講演でした。

医療から見た最近の自閉症・発達障害についての見方や捉え方、そこからの共生社会のあり方を考える内容の講演でした。その中で、自閉症は個性の一つとして捉えて関わっていくという視点を持つことが出来ました。　すだちの家に勤務して以来ずっと、利用者は自閉症という障害を持っているという意識で関わっていて、こだわり行動なども障害特性で仕方ないと思っていることも多くありました。しかし、この大会後に仕事をしていてそれらの障害や行動を個性として見て関わることで一人の人として優しい気持ちで接することが出来ている自分が居ました。

今後もこのような大会や研修に参加させてもらい、支援員として一回りも二回りも成長していき、ずっと利用者の方と関わっていきたいと強く思いました。

新入職員紹介

岡本　哲志

はじめまして。7月からすだちの家で働くことになった岡本哲志と言います。哲志と書いてさとしと読みます。趣味は自転車で、晴れた日は自転車で通勤するようにしています。ですが、自転車のシーズンはもうすぐ終了（11月11日現在）です。冬の間は体力を維持するために、温水プールに通おうかと思っています。

すだちで働き始めたころは、利用者さんに受け入れられないのはもちろんなのですが、「何で!?」と思うようなことが毎日立て続けに起こって、目の前で起こっていることに頭のほうがついていけていませんでした。正直、心が折れそうになったこともあります。今思うと、五月病のようなものだったのかもしれません。そうやって過去の自分を見ることが、今の自分にはできています。

いつだったのかはっきりと覚えていないのですが、通勤してきた時にすだちの玄関で会った利用者さんが、「岡本さんおはよう」と初めて挨拶をしてくれたことがありました。その時は思わずガッツポーズしたくなるほど嬉しくなって、「ハッ！　これがすだちの仕事のやりがいなのか？」と思ったことを覚えています。一歩一歩ではあるのですが、利用者さんに受け入れられ始めているのかもしれません。すだちでやっていく自信が、ほんの少しですができてきました。

ただ、僕はまだまだまだすだちの中ではヒヨッ子です。ほんの少し芽生えた自信が過信になっては、必ず大きなミスを犯します。先輩方を見習い、利用者さんをしっかりと観て、使える知識を増やして行こうと思います。

高橋　祐太

私がすだちの家の一員となって約半年が経ちました。すだちに入ってからの半年間は本当に覚える事だらけで大変でしたが、他の職員の方々の力添えもあり、日々の生活にだんだんと慣れてくることが出来ました。まだまだ未熟で自分の思うようにいかない事や初めて体験することが多いですが、一日一日を大事にしていくという意識が強くなるのを感じています。一日も同じ日が無い毎日を送りながらも、新しく任される仕事や利用者の方々の支援に対して、緊張や不安を覚える事もありますが、この意識が自分の力になっていって、自分の経験として、利用者の方々に対しての支援へと活かせるようになるという目標を持っています。半年経った今では、たびたび注意されながらも、一歩一歩しっかりと自分の支援の仕方を考えて、毎日の生活を送っています。半年間という短い中ではありますが、自分の声かけや促しによって、少しでも利用者さんの生活の助けになれたという瞬間が今の自分にとってかけがえの無い大切な時間になっています。この瞬間を大切にして利用者の方々への理解と関係作りを進めていきたいと思っています。いずれは、ベテランの職員の方々のように、利用者の方々を安心させる事ができるような支援をする事が今の自分にとっての夢になっています。

お知らせ

村田理事長が代表取締役を務めるプリベントが日本消防設備安全センター理事長表彰を受けました。

法人評議員の平鍋順一氏が県監査委員に就任しました。

平成 23 年度　収支決算

すだちの家後援会「すだち会」

収入の部

単位：円

科　目	項　目	決　算　額	摘　　要
会　費		1,436,060	法人会員　37 法人 団体会員　3団体 個人会員　254 名 合計　294 名
雑 収 入		1,057	利息
繰 越 金	前年度繰越金	6,742,712	
合　計		8,179,829	

支出の部

単位：円

科　目	項　目	決　算　額	摘　　要
事 業 費		149,100	
	機関誌発行 印刷製本費	149,100 0	すだち 34 号 149,100 円
会 議 費	会議費	15,930	総会経費
事務局費		80,065	
	通信費 役務費 雑　費	70,065 0 10,000	すだち送料 災害義援金
予 備 費	予備費	0	
合　計		245,095	

収入　　支出　　24 年度への繰越金

8,179,829 − 245,095 = 7,934,734

社会福祉法人　すいせんの里

（自）平成 23 年 4 月 1 日　（至）平成 24 年 3 月 31 日（決算）

すだちの家　事業全体

単位：円

勘　定　科　目			金　額
経常活動による収支	収入	自立支援費収入	108,905,370
		補助事業収入	520,740
		寄附金収入	120,000
		雑収入	3,159,162
		受取利息配当金収入	11,292
		経理区分間繰入金収入	730,845
		経常収入計	113,447,409
	支出	人件費支出	77,482,710
		事務費支出	8,729,509
		事業費支出	18,008,889
		会計単位間繰入金支出	103,181
		経理区分間繰入金支出	730,845
		経常支出計	105,055,134
	経常活動資金収支差額		8,392,275
施設整備等による収支	収入		
		施設整備等収入計	0
	支出	固定資産取得支出	115,500
		施設整備等支出計	115,500
	施設整備等資金収支差額		△ 115,500
財務活動による収支	収入	その他の収入	514,097
		財務収入計	514,097
	支出	その他の支出	474,509
		財務支出計	474,509
	財務活動資金収支差額		39,588
	予備費		
	当期資金収支差額合計		8,316,363
	前期末支払資金残高		51,504,096
	当期末支払資金残高		59,820,459

注記）当計算書類は会計基準に基づき作成されています

就労支援センターすだち 事業全体

単位：円

勘　定　科　目			金　額
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	4,337,421
		就労支援事業収入計	4,337,421
	支出	就労支援事業支出	5,540,331
		就労支援事業支出計	5,540,331
	就労支援事業活動資金収支差額		△ 1,202,910
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入	26,467,590
		補助事業等収入	956,860
		寄附金収入	560,000
		雑収入	327,300
		受取利息配当金収入	302
		会計単位間繰入金収入	103,181
		経理区分間繰入金収入	3,814,414
		福祉事業収入計	32,229,647
	支出	人件費支出	23,695,276
		事務費支出	3,692,808
		事業費支出	2,656,824
		経理区分間繰入金支出	3,814,414
		福祉事業支出計	33,859,322
	福祉事業活動資金収支差額		△ 1,629,675
施設整備等による収支	収入		
		施設整備等収入計	0
	支出	固定資産取得支出	606,420
		施設整備等支出計	606,420
	施設整備等資金収支差額		△ 606,420
財務活動による収支	収入		
		財務収入計	0
	支出	その他の支出	228,046
		財務支出計	228,046
	財務活動資金収支差額		△ 228,046
	予備費		
	当期資金収支差額合計		△ 3,667,051
	前期末支払資金残高		9,783,716
	当期末支払資金残高		6,116,665

注記）当計算書類は会計基準に基づき作成されています

「すだち会」からのお知らせ

会員の皆様には、日頃よりすだちの家及び就労支援センターすだちの運営につきましてご支援を賜り、また物心両面からも支えていただいておりますこと厚くお礼を申し上げます。なお平成 24 年度も、引き続きご入会いただきますようお願い申し上げます。

- 法人会費 1口 10,000 円
- 団体会費 1口 10,000 円
- 個人会費 1口　3,000 円
- 賛助会費 1口　1,000 円以上

ご入金方法

郵便局をご利用の場合

郵便振替 00750 − 4 − 84619
すだち会

銀行をご利用の場合

福井銀行東郷支店 普通 1009689
すだちの家 後援会

すだち会 会員紹介

平成24年度の会費を納入して頂いた方と新たに会員になられた方々です。
ご協力を感謝いたします。

法人会員

敬称略

㈱アイ
㈱アイビックス
石本法律事務所
㈱エル・ローズ
笠松物産㈱
上文殊防犯隊
カワイ㈱
㈱キッチンプラント
㈱コアーズ松尾
酒井設備㈱
㈱サプラ福井支店
三優社工業㈱
島本眼科医院
すだち保護者会
㈱センボー建築事務所
大門動物病院
㈱谷口文栄堂
㈱ダスキン乃し三
㈱ニュー・フェイス
ネッツトヨタ福井㈱
林武二司法書士事務所
東大味町自治会
日野メカニカル㈱
㈱ビックエル・グループ
フク醤油㈱
福井医療㈱
福井キャノン事務機㈱
福井銀行東郷支店
福井県環境保全協業組合
福井順化商事㈱
㈲プリベント
㈱松尾工務店
㈲ミートショップ高島
㈱モリシタ
山崎金属㈱
吉田タイル

個人会員

敬称略

《福井市》

青垣知徳
青木政志
天方みつ子
天方優子
安久薬局
五十嵐倉彌
池田笑美子
池田寛子
井上彪
伊東俊廣
石原義紀
今田惣兵衛
今村一枝
今村直治
今村廣志
入江洋子
岩佐真弓
岩永あけみ
上坂征夫
上杉健一
上伏英美子
上伏孝夫
上伏浩史
宇佐美一朗
宇佐美賢樹
内田高義
大久保京美
大河たづ子
太田幸子
大野勉
大橋佳寿子
大脇美代子
桶屋美智代
織田紀江
笠川輝夫
柿畑良子
折尾ひろみ
笠原智壽子
笠松清太郎
笠松敏宏
笠松泰夫
加藤一宏
加藤隆明
加藤弘幸
河合敏子
河原年
川崎弘美
川端永子
川畑光子
川端千寿子
木村昌弘
木村芳秀
清光是昭
久保昭次
熊谷ふじ子
栗田幸雄
小木章
児玉玲二
児玉喜恵子
児玉静子
小林俊明
小藤幸男
後藤千衣子
後藤力
後藤ふじゑ
小縁俊郎
近藤正秋
齊藤喜終
斉藤公彦
斉藤俊一
坂井俊明
坂本裕美
坂本和夫
酒井与志夫
嵯峨邦郎
清水浩子
柴田甚一
白崎和子
白崎卓巳
末松利幸
杉本孫吉
鈴木千代子
鈴木弘之
林慧二
林伸行
林安直継
八木澄子
柳沢全之
林昌宏
大黒裕實
高村紀子
高山晃子
原千春
林良一
平鍋順一
東村玲子
柳町高志
稲田秀尾
落合忠雄
山口幸男
山崎栄一
深山高雄
藤井淳子
山崎武
下野節
亀田千代子
山崎哲雄
林匡志
廣部和夫
福嶋るり子
野原正治
山岸靖彦
山田哲弘
山田栄三
山崎正弘
藤澤憲治
藤川泰伸
藤岡郁雄
藤田卓美
藤田忠雄
藤田満雄
山本明徳
山本武
北條千恵子
細田憲一
本間源次
前田清治
牧野衛二
松井あい子
松井章江
松田義輝
光野稔
皆川正道
宮北元栄
宮崎正雄
村田博信
村田義公
村田嘉孝
村田桂子
村田哲人
村田啓子
村田宏基
村田芳子
村田吉美
村橋鈴代
森岡美佐子
森岡浩一
森岡享子
森永英子
森田亨
安田哲生
安原薫一郎
矢納ともえ
矢納正人
山本良生
吉田順一
吉田光宏
吉田豊信
吉田登志子
吉田義輝
吉村秀郎
葭原トヨ子
朝日教行
加藤信護
川嶋勝士
木谷昌恭
齋藤幸子
下田重道
田辺真貴子
西利喜太郎
野坂俊三郎
林逸男
林田恒正
保珍良市
野尻阜子
松田康子
藤田敬二
山本文雄
横山孝
水崎亮博
澤田美紀子
南茂和子
西浦美智代
藤井勢津子
南川民子
石田大蔵
木下宜義
中嶋柳子
林哲生
藤岡俊美
八耳哲雄
青山貴代美
暁了誠
稲田秀尾
落合忠雄
亀田千代子
下野節

ワクワク すだちだより テキイキ

ありがとうございます 物品深謝	月	ガンバっています 活動報告	ようこそすだちの家へ 来訪者
河下　肇様　（東大味）	4月	21日　内科検診 22日　保護者会総会 25日　歯科検診	
河下　肇様　（東大味） 諏訪様 仁愛大学様 久保　昭次様	5月	16日　前期健康診断 18日　体重測定 20日　保護者会清掃奉仕 23日　春山登山① 26日　理事会・評議員会 30日　春山登山②	9日　福井医療福祉専門学校辻岡先生 14日　福井医療福祉専門学校…生徒２名実習 47 日まで） 21日　福井南養護学校実習生三上さん（6/1 まで） 福井南養護学校実習生社御比さん（6/1 まで） 28日　福井南養護学校実習生柳川さん（6/1 まで）
東友会様　（東大味） 木下道子様　（上細江） リスロン㈱様	6月	15日　保護者会との懇談会 20日　体重測定 21日　内科検診	嶺北養護学校保護者５名 18日　嶺北養護学校　実習生村越さん（29 日まで）
河下　肇様　（東大味） ㈱アイ様 福井メタル様 中村　吉春様（東大味） 中川　秀子様（東大味） 大味　恒夫様（東大味） 宇野　宗員様（徳光） 深山牛乳店様 大野市民生委員会様 しらゆり会様 堀　様　（上細江） 山森さなえ様	7月	8日　保護者会清掃奉仕 19日　健康診断　内科検診 26日　そうめん流し 28日　あすなろ保育園交流キャンプ 28日　文殊山火まつり 7/31、8/1、8/8 海水浴	4日　大野市民生児童委員協議会（15 名） 18日　嶺北養護学校　実習生村越さん（29 日まで） 24日　清水養護学校保護者５名 30日　仁愛女子短期大学…生徒３名実習（８/10 日まで）
宇野　宗員様（徳光） 大西魚店様　（岩倉） 石田　外志様（東大味） 河下　肇様　（東大味） 中村　吉春様（東大味） 辻田様　（田治島） 西村　政利様（東大味） 石田　敬昭様（東大味） 大味　恒夫様（東大味） 宮北 トミ子様（田中） 上文殊ソフトクラブ様 河下　肇様（東大味） 山﨑　武様　（東大味）	8月	4日　後援会「すだち」総会 8/6～7、28～30 平成 24 年度相談支援従事者初任者 初任者研修 23日　内科検診	17日　仁愛女子短期大学…生徒２名実習（30 日まで）
久保　昭次様（種池） 河下　肇様（東大味） 宇野　宗員様（徳光） 山森さなえ様 堀井　智江様（富山） 片岡　光雄様（田中）	9月	18日　内科検診 28日　避難訓練	10日　仁愛大学…生徒２名実習（24 日まで）
石田　花子様（東大味） 河下　肇様　（東大味） 池端　様　（篠尾） 大西魚店様　（岩倉） 石田　外志様（東大味） 鈴木　一信様（東大味） 鈴木　敏弘様（東大味）	10月	3日　秋の遠足（文殊山・槇山・三国テクノポートの３コース） 7日　保護者清掃奉仕 ジャイカ視察研修（タイ国青年 15 名） 20日　すだちの家開設 20 周年記念式典 20日　ふれあいまつり	3日　県医療福祉専門学校…生徒１名実習（27 日まで） 29日　福井南養護学校実習生門脇さん（11/8 まで）

アルミ缶回収にご協力ください

すだちの家ではアルミ缶を回収して潰してリサイクルする作業に取り組んでいます

連絡はこちらまで…
福井市東大味町 9-15　すだちの家（担当／萩原）
☎ 0776（41）3950

お手数ですが、不用になったアルミ缶をすだちの家までお持ちください。ただし、量が多い場合にはご一報ください。なお、スチール缶は対象になりません。

●職員の動き

●平成 24 年５月１日　支援員・高橋祐太（採用）
●平成 24 年７月１日　支援員・岡本哲志（採用）